

地震発生！

あなたはだれに助けを求めますか？

いざという時のための「地域のつながり」を考える

この講座では、東京に直下型地震が発生した場合の心構えなどについて学ぶとともに、災害時に力を発揮する人・地域のつながりを日頃からどのように高めていくべきか考えます。



平成23年 **11月11日** (金)

19:00-21:30

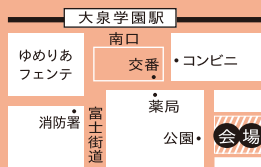
●会場

勤労福祉会館 集会室

※大泉学園駅より徒歩3分(東大泉 5-40-36)

●定員 100名(申込順)

●参加費 無料



●プログラム

【第1部】

基調講演

東京に直下型地震が発生、
その時どうする？

○もし首都直下型地震が来たら…

○いざという時の、地域とのつながりの大切さを学ぶ

講師：井上浩一氏 防災ネットワークプラン代表
《経歴》

東京、静岡の各市区町村の防災計画を担当（都市防災構造化・防災生活圏事業・災害想定・地域の防災まちづくり、協議会の運営など）

防災センターの企画設計（品川区・目黒区・北区）
防災学校企画・運営（足立区・草加市）

【第2部】

パネルディスカッション

いざという時に力を発揮する
地域のつながりとは？

○災害時には、どのような地域のつながりが求められるか、その地域のつながりを日頃からどのように培っていくべきかを考える
《パネラー》

高橋司郎氏 練馬区町会連合会副会長

鈴木恭一郎氏 中村小グリーンキーパーズ元代表、
(仮称)練馬区地域コミュニティ活性化プログラム検討懇談会委員

明石寿美氏 つくりっこの家スタッフ

須藤舞弓氏 石神井・冒険遊びの会代表

コーディネーター：井上浩一氏